

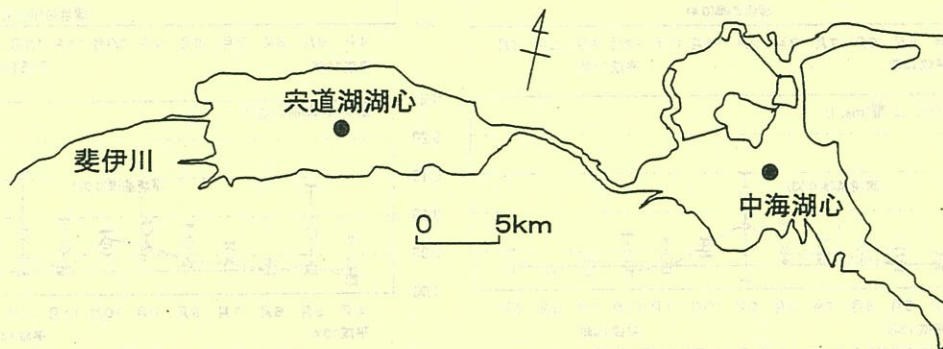
# 輝水だより (第48号)

【お問い合わせ先】 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係(電話:0852-22-5562)

平成 13 年 1 2 月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点

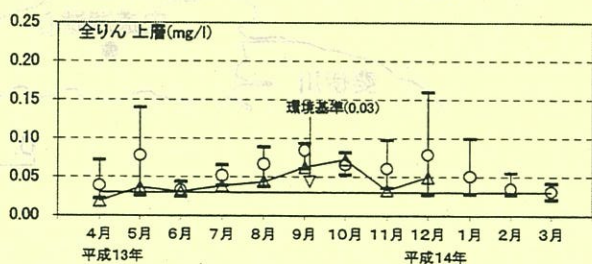
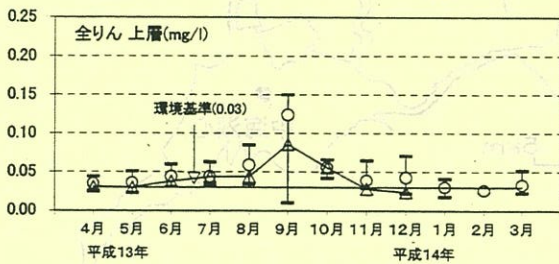
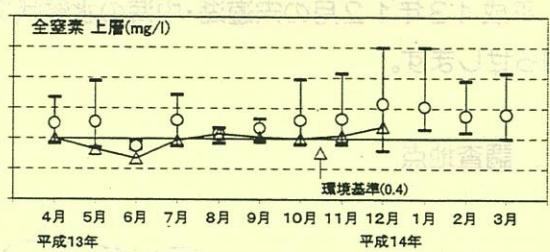
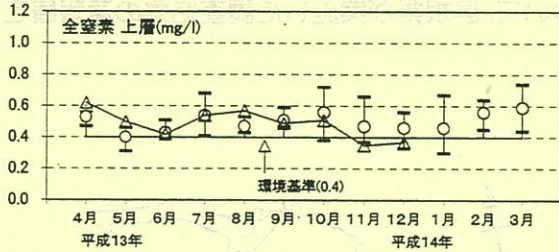
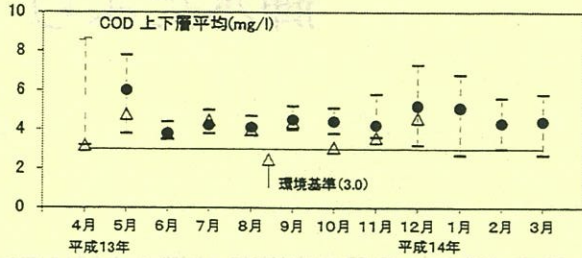
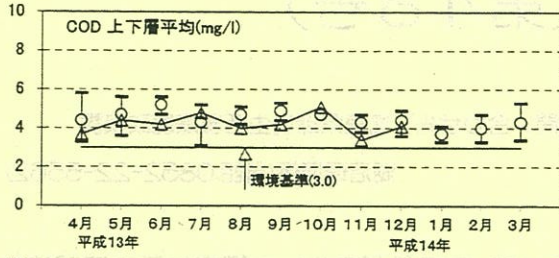
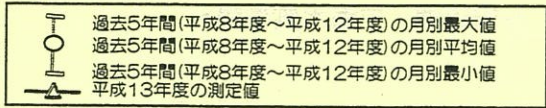


## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成8年度～12年度)の同月と比べると、COD、全窒素及び全りんはいずれの項目とも平均値より低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、COD、全窒素及び全りんはいずれの項目とも平均値より低い濃度でした。また、中海における島根県域の調査時には、安来港内及び安来港地先において赤潮の発生が確認されました。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成12年度平均	
			10月	11月	12月	10月	11月	12月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	℃	—	21.6	16.4	10.1	22.1	15.2	11.6	—	—
pH(上層)	—	6.5～8.5	8.9	8.4	7.9	8.3	8.0	8.7	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.1	3.4	4.1	3.1	3.6	4.6	4.5	4.9
SS(上層)	mg/l	5以下	7	4	4	4	2	6	5	8
DO(上層)	mg/l	7.5以上	9.1	9.9	11	7.5	10	12	9.9	10
DO(下層)	mg/l	7.5以上	8.6	9.6	10	2.4	<0.5	<0.5	7.5	5.4
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.51	0.35	0.37	0.40	0.42	0.48	0.54	0.55
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.056	0.028	0.024	0.073	0.033	0.050	0.042	0.056
Cl(上層)	mg/l	—	1300	1200	1000	7200	3900	6900	2800	9400
Cl(下層)	mg/l	—	1400	1300	1400	16000	16000	15000	3400	13000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	22	15	12	12	5.5	18	22	31

\*平成 12 年度公共用水域水質測定結果による。



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。